

常任委員会

※付議事件(陳情審査結果)については3ページに記載

「CAPプログラム

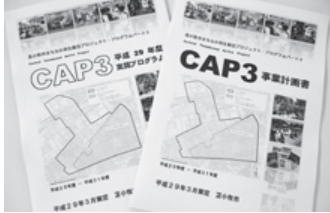
パート3(案)」に期待

総務委員会

小山 征三 委員長

所管事項のうち「CAPプログラムパート3(案)」は、平成29年1月30日の閉会中審議を経て、にぎわいの創出や公共交通の利便性など多くの意見を反映しました。パート3では、将来の人口減少・超高齢化社会を見据えた「持続可能なまちづくり」の実現に向けて取り組むこととなります。

また、「苫小牧市公共施設等総合管理計画(概要版)」では、公共施設などの現状と課題を整理し、今後10年間の目標値として、公共施設(建築系施設)の総延床面積を2%縮減することが示されました。



CAP
まちなか再生総合プロジェクト

三光包括「はつらつ教室」の

存続及び継続に関する

陳情などを審査

厚生委員会

神山 哲太郎 委員長

付議事件の(1)三光包括「はつらつ教室」の存続及び継続に関する陳情、(2)介護保険制度改正の見直しを求める要望意見書提出に関する陳情、(3)安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替労働の改善を求める要望意見書提出に関する陳情について、慎重な審査を行いました。特に(1)では、これまでの介護予防事業の「はつらつ教室」から新たな支援事業に移行することでのメリットやデメリットについて、委員から数多くの意見が出されました。また、所管事項の(仮称)沼ノ端鉄北地区複合施設整備事業の概要については、設備や用途について活発な質疑が交わされました。



新たな介護予防に期待

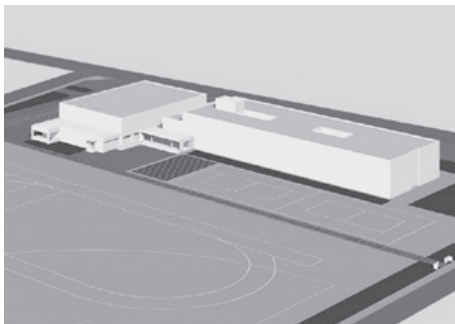
ウトナイ地区への中学校

新設計画などを議論

文教経済委員会

矢嶋 翼 委員長

「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める要望意見書提出に関する陳情について」は、趣旨採択としました。「苫小牧市第2学校給食共同調理場更新整備に係る予定地について」では、美原町3丁目9の市有地が適地との説明がありました。「苫小牧市立緑小学校改築計画(案)について」では18学級規模で工期は29〜32年度との説明がありました。また「(仮称)第16中学校新設計画(案)について」では予定地をウトナイ北2丁目5とし、12学級で31年度開校との説明がありました。



第16中学校外観イメージ図

「苫小牧市耐震改修促進

計画(案)」についてなどを議論

建設委員会

竹田 秀泰 委員長

「苫小牧市耐震改修促進計画(案)について」は、28年度から32年度までの取り組みとして現状の耐震化率の目標を90%から95%に改定する施策の説明がありました。

「市営住宅の新婚世帯優先枠の新設(案)について」は、29年度から実施し、初年度は5戸程度を予定しているとの説明がありました。

また「下水道使用料の未徴収について」では未徴収の原因説明、経過報告及び今後の対応について報告がありました。



進められる耐震改修促進計画

